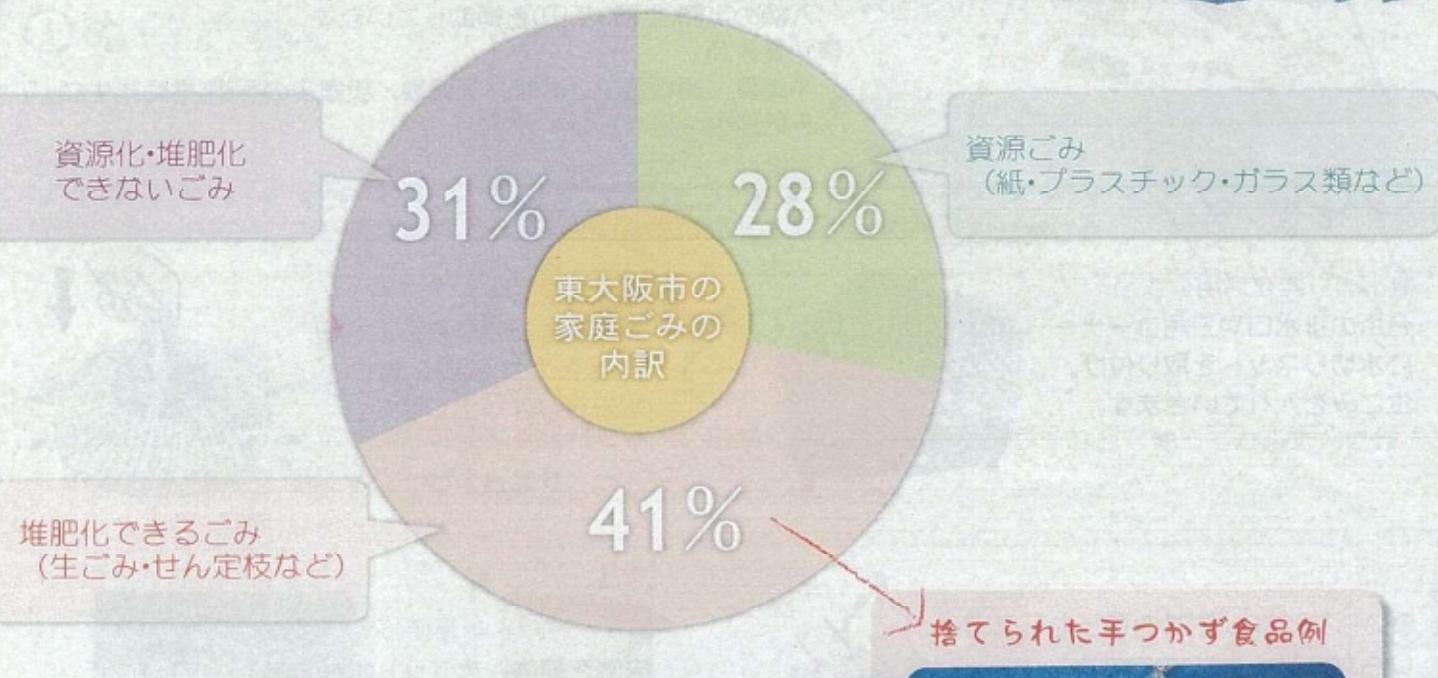


東大阪市の「生ごみ事情」

★家庭ごみの約40%を占める生ごみ

毎日の暮らしの中で、わたしたちが何気なく出している家庭ごみ。東大阪市の家庭ごみの内訳によると、一番多いごみは「食事」に関わる食品残渣（生ごみ）なんです。食べ残し、調理くず、買ったけれど消費期限が過ぎていたので捨ててしまった手つかず食品など、生ごみだけで家庭ごみの約40%を占めています。

もっと捨てないですむように工夫すれば、経済的だし、ごみは減るし……あ~もったいない。あなたも、このパンフレットをきっかけにして、「生ごみ減らし」について考えてみませんか？



★知っていますか？ 東大阪市のごみの量

東大阪市では平成22年度の1年間で、約19万トンのごみが発生しました。市民1人あたりに換算すると、1日約1kg、年間では約383kg出していることになります。



効果
てきめん!!

生ごみの減らし方

やってみよう!

★水切りして減らす

大きな効果が期待でき、誰でも取り組める身近な「生ごみの水切り」について紹介します。



水切りの3つのポイント

①ぬらさない

ぬらす必要のないものは、ぬらさずに使いましょう。

②乾かす

生ごみに含まれた水分をとばしましょう。

③しぼる

水分の多いごみをしぼれば、水切り作業がスピーディーに。

①ぬらさない ··· ··· ··· ··· ··· ···

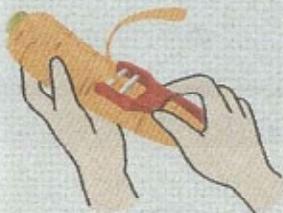
●水分の多いごみ・ 少ないごみを分ける

水分の少ないごみはぬらさず
に、水分の多いごみと分けま
しょう。



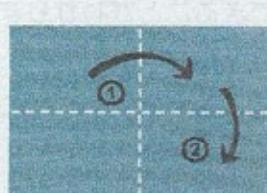
●野菜は洗う前に 皮むきを

洗う前なので、水分
を吸うことがあります。

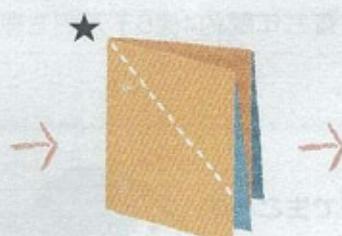


●そのままポイ! お手軽「水切り紙箱」

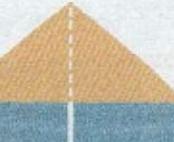
野菜の皮やくずなどの水切りに便利な紙箱です。いらなくなつた新聞紙やチラシなどを使ってかんたんに作
れるうえ、箱ごと捨てることができます。



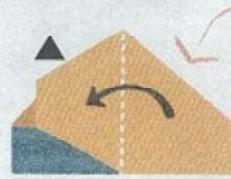
紙を四つ折りにする



★印を中心
に三角形に開く



裏表両面



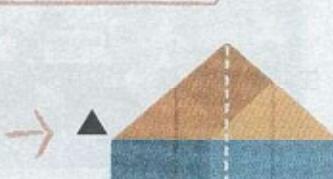
▲印を折りたたみ、
平らな部分を開く



裏表両面



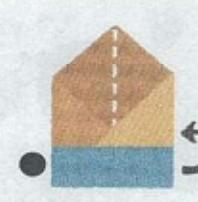
▲印を折る
(両辺をたたむように)



裏表両面



●印を折る
(裏表両面)



もう一度●印を折る
(裏表両面)



●印から
中を開くと…

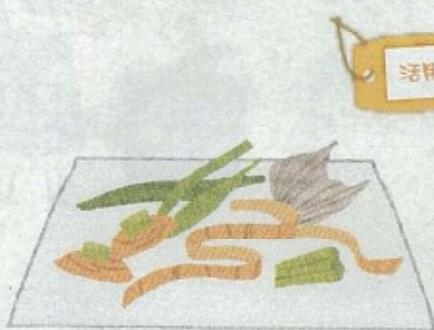


紙箱の完成!!

②乾かす ··· ··· ···

●食品トレイなどに乗せて乾燥する
野菜の皮やくずなどは、そのまま食品トレイやざる・紙などの上に乗せ、乾かしてからごみ袋へ。水分をたくさん吸ってしまうので、三角コーナーには捨てないように。

●生ごみ処理機を使う
東大阪市では、購入費の一部を補助しています。詳しくは下記のとあります。



活用しよう!

●電動式生ごみ処理機

電動式生ごみ処理機を購入された市民の方に、購入額の半額(上限2万円)を補助しています。

●生ごみ処理容器(コンポストなど)

電気を使わない生ごみ処理容器を購入された市民の方に、購入額の半額(上限3千円)を補助しています。

●必要書類

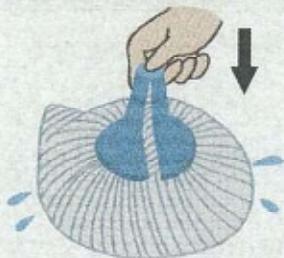
申請書／領収書または販売証明書／設置後の写真(電動式生ごみ処理機の場合)

③しぼる ··· ··· ···

●水切り器を活用しよう
台所の排水口や三角コーナーに水切りネットを取り付け、生ごみを入れていきます。



生ごみがたまつたら、水切り器を上から押し付け、水分をしぼり出します。



●いらなくなつたCDを使ってしぼる
いらなくなつたCDの穴に水切りネットを通して、ぎゅーっとしぼります。



●ペットボトルを使ってしぼる
先端を補強したペットボトルの穴に水切りネットを通して、ぎゅーっとしぼります。



●手で水切りしてもOK

生ごみの汚れが気にならない方は、手で水分をしぼり出すこともできます。水切り後、石けんなどで手洗いするのを忘れずに。



みんなで
トライ!

「生ごみ
ダイエット」

水切りにご協力ください。

東大阪市地域ごみ減量推進協議会
東 大 阪 市

確認用資料

★ 生ごみがもたらす環境問題

みなさんの家から出されている生ごみは、私たちの生活に悪影響を与えています。どんな影響があるのか知っておきましょう。

カラス



悪臭



焼却に必要な
エネルギーUP



運搬に必要な
エネルギーUP



- 生ごみの腐敗による悪臭
- カラスなどが家庭ごみを散らかす

- 焼却施設・収集車両などCO₂(二酸化炭素)が大量発生し、地球温暖化が進む

★ 解決の切り札は「水切り」

家庭から出される生ごみの約80%は、水分です。生ごみの腐敗や悪臭の原因は水分とも言われているため、水切りによって水分を減らせば悪臭対策にもなるし、ごみの減量にもつながります。

東大阪市自治協議会環境循環部会で水切りの調査・研究を行ったところ、水切りをすることで、生ごみの量を1割以上も減らせることがわかりました。また、もし東大阪市の全世帯が生ごみの水切りを実践したら、年間約1万トンものごみを減らすことができ、ごみ処理経費七年間約4億6千万円も削減できることがわかりました。

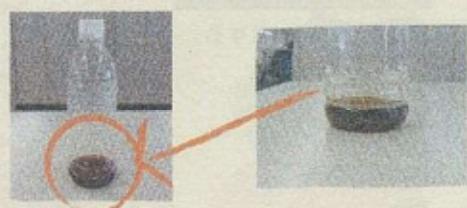
調査結果

平成23年8月中旬～10月までの約1ヶ月間、25世帯で生ごみの水切りを実践

生ごみ発生量：約295kg

水切り量：約38kg (1回の食事あたり42.6g)

42.6gの水分



考えられる効果

もし、東大阪市の全世帯が生ごみの水切りをしたら

- 1日あたり約28トン、年間約1万トン*ものごみ減量
- 1日あたり約130万円、年間約4億6千万円もの経費削減

*約1万トン……東大阪市で発生する生ごみの約1割に当たる

